



## 全国ジュニアリーダー育成合宿に参加しました！

12月20日（金）～22日（日）、環境科学科2年生の鈴木唯迦さん、吉村心音さん、普通科1年生の藪下沙希さんの3名が、長崎県諫早市で開催された**令和6年度全国中学生・高校生防災会議「全国ジュニアリーダー育成合宿」**に参加しました。これからの防災や減災の担い手である全国各地の中学生・高校生対象に、今後の防災や減災について考える機会を設け、人材の育成、防災意識と社会参画意識のさらなる向上を目指すことを目的に開催されました。12月7日（土）実施の事前プログラム「オンライン交流会」では、参加校紹介等を行いました。20日（金）には長崎大学病院高度救命救急センター副センター長山下和範氏の講演やワークショップ、21日（土）には土石流被災家屋保存公園や砂防堰堤、定点のフィールドワーク、雲仙岳災害記念館見学、ワークショップ、アクションプランの作成、最終日の22日（日）にはアクションプランの発表を行いました。以下、生徒の感想です。「今まで自分になかった考えや知識を得ることが出来てこれからの探究活動に繋がられると思う。」「和歌山に住んでいると分からない火山のことを深く学べて良かった。」「全国の防災に興味がある同世代の人々と仲良くなり、話し合いや講義を聞くことで防災についての知識が深まったので、参加して良かったです。」



## SSH先端科学講座（データサイエンス）

12月23日（月）、普通科1年生を対象に「**SSH先端科学講座（データサイエンス）**」を実施しました。和歌山大学システム工学部の吉野孝教授にご来校いただき、「**データサイエンスの必要性**」と題してご講演いただきました。ニュース等で示されるさまざまなデータにふくまれるバイアスについて学ぶことができました。今回の学びを「**SSKECR**」での研究活動に活かしてほしいと思います。以下、生徒の感想です。「普段鵜呑みにしているデータも、何かしらのバイアスが含まれており、間違った認識をしている可能性を感じて怖くなったが、面白くも感じた。」「どういう状態で実験しているのか多方面から見ないとそれが正しいのか分からないことを身近なことで解説してくれて分かりやすかった。」「データにはバイアスが潜んでいる」というお言葉が響きました。」「自分たちが行っているケクレの実験に参考にしようと思った。」



### 【1月の主なSSH事業の予定】

- 1月17日（金） SSH先端科学講座（数学）（環境科学科1年生）
- 1月30日（木） KOYOの力を育む授業研究会（公開授業）II
- 1月31日（金） 向陽SSH成果発表会（中学生1～3年生、高校1・2年生）